

12月 行事予定

相愛保育園

2025 年度

(年主題) ともに

(期主題) ・神さまからいただいた賜物に感謝し、友だちと互いに認め合い、イメージやルールを共有し、創り出すことを喜び合う生活

(月主題) 知らせよう

(目標) ・本当のクリスマスを知り、家族や友だち、クリスマスを初めて迎える小さいクラスの子どもたちに、その喜びを知らせようとする。
・誰かのために祈ること、またプレゼントをもらうことだけではなく、心を込めて準備し贈ることの嬉しさを経験する。



(聖句) 「その名はインヌマエルと呼ばれる。」

この名は、「神は我々と共におられる」という意味である。

マタイによる福音書1章23節



☆12月25日は、クリスマス。世界中でこの日をお祝いすることでしょうか…。子どもたちの楽しみはもっぱら「サンタさん」の登場。「サンタさん」たちの悩む姿が目につかぶようです。

さて、今月の暗唱聖句は、マタイによる福音書のイエスの生誕物語の箇所。おとめマリアが聖霊(神の霊)によって身ごもるのです。これは当時の社会においては、婚前交渉のあった女性は「石打ちの刑」に処せられる罪でした。婚約者のヨセフは「正しい人」と記されています。「正しい人」だからこそ、苦悩します。そして、彼が選んだ決断は「離縁」することでした。

私たちは、「正しさ」を盾に、人間関係を絶つ絶縁を選択することがあります。自分たちの「正しさ」に相容れない場合にあるのでしょうか…。この「正しさ」とは、本来は人間を自由にするべきもの。自由を保障するべきものです。しかし、ヨセフもそうでしたが、私たちの「正しさ」とは、自分を縛りつけてしまいう「不自由さ」を押し付けていることに、このマリアの受胎物語を通して気づかされます。

ヨセフが選択した「正しさ」は、マリアとの離縁でした。しかし、彼はその「正しさ」を天使のみ告げを受けて、翻すのです。つまり、マリアを受け容れるのです。ここに、クリスマス物語の深い「正しさ」が示されるのです。子どもたちを前に、私たちは本当の正しさを伝えていかなければなりません。それは、関係を絶つ「正しさ」ではなくて、つながっていく正しさです。すべてを受け容れる正しさです。どんなに注意することがあっても、必ず許し、受け容れる正しさを子どもたちに示していくために、毎年、クリスマスの喜びが与えられていく…。その喜びを知らせていく、

12月でありたいものです。

(園長 高木かおる)

	曜日	予定行事	備考
1	月	聖話 I・II	
2	火		
3	水		
4	木		
5	金		
6	土		
7	日		
8	月		
9	火		
10	水		
11	木	避難訓練(火災)	
12	金	誕生会	くま・こぐま・しか・お米1合、水筒持参
13	土		
14	日		
15	月	身体測定	
16	火		
17	水	陶芸体験(くまぐみ)	くま・こぐま・しか 水筒持参です。
18	木	餅つき大会	
19	金		
20	土		
21	日		
22	月		
23	火		
24	水		
25	木	クリスマス会・聖劇披露会	Christmas
26	金	観劇会 劇団杉の子	
27	土		
28	日		
29	月		
30	火	お弁当の日	
31	水	お弁当の日	

★劇団「杉の子」観劇会！について

・今年も、劇団「杉の子」さんが、公演に来園していただきます。
日時は、12月26日(木)午前10時頃からとなります。園児の参加をぜひお願いします。観劇会に係る費用は保護者の会の負担も頂いています。感謝！！

★年末年始の保育について

・年末年始のアンケート調査を実施させていただきました。お弁当の日は、12月30日(月)・31日(火)となっています。お弁当・水筒のご準備をお願いします。
・なお、アンケート用紙に記載してありますが、年末年始は「同居家族全員お仕事等」によりお子さんの保育ができない場合となっています。ご確認をお願いします。

子どもたちは家族と過ごせる時間を求める存在でもあります。お子さんと過ごせる限りある時間をぜひ大事にして欲しいとも願っています。保育利用にあたっては、子どもたちの幸せも祈りながら、ご協力ください。



+お願い+

★R8 年度継続入所をご希望される方へ【お願い】

・既に週だより「光の子」でご案内していますが、「R8(2026)年度の継続入所の申請受付」が始まっています。次年度も引き続き相愛保育園を利用希望して下さる保護者の方は、関係書類の提出を期限内にご提出ください。

*提出期間 : 11月4日(火)~12月5日(金) ※園内×切日です！

【注意】提出期間内に提出がない場合は、「待機児童」扱いになる場合もありますので、ご注意ください。尚、三股は、12/1(月)×切です。園への提出です。

